

市川市子ども会育成会だより

ふれあい

2010
82号

平成22年7月

みんなのため、
自分のために、
全力疾走。

第7地区駅伝大会



市川市第七地区子ども会
駅伝大会々々場



平成22年3月14日

市子育連ホームページ

 <http://www.ai-chamu.jp>

平成22年度代議員総会開催

5月15日に勤労福祉センターにおいて「市川市子ども会育成会連絡協議会」の代議員総会が開催されました。

初めに菟崎会長より、昨年の50周年記念事業への皆様のご支援ご協力に対する感謝の意が述べられました。

来賓挨拶・紹介の後25名の育成成功者の方々に感謝状が贈られました。受賞者を代表して北国分子子ども会の増田貞幸さんより「子どもがフットベースに入部と同時に育成会活動に参加し16年になります。親も子ども一生懸命楽しく信頼しあって活動でき、大変満足しています。受賞を節目に新しい育成者のサポート役を心掛けていきたいと思いません。」と謝辞を述べられました。長年の活動ご苦勞さまでした。続く子ども会新聞・ポスターコンクールでは子ども達が立派な態度で賞状を受け取っていました。

議事に移り、国府台子ども会の中村恵さんが議長に選出



され、今年度は昨年50周年記念事業で一年の延長となった役員の変更、50周年事業の報告、また一部会則改正など全ての議題が承認されました。

10年間市子育連の舵取りをされた菟崎会長が勇退され、石井克己副会長（柏井連合子ども会）が就任いたしました。総会後は大久保市長にもご出席いただき懇親会が和気あいあいと行なわれました。長い間市子育連を支えてくださった菟崎会長はじめ退任された役員の皆様お疲れさまでした。

今年度、三地区と九地区で地区長が交代しましたのでご紹介します。

三地区 羽田 勇
九地区 青木 聆子
また、副理事長に一地区の亀山達治、六地区の稲葉健二が就任しました。

△一部会則改正▽
一、財務部が廃止となり、新たに会計が設けられました。
一、財務部が行っていた「安全会の受付業務」は総務部で行います。
（七月中までは週一回票子連へ送付しますが、八月からは月一回の送付となりますので、よろしくお願い致します。）



平成22年度子ども会育成成功労表彰者

【第一地区】

北国分子子ども会 増田 貞幸

〃 村上 真澄

国府台子ども会 中村 恵

【第九地区】

中山子ども会 太田さよ美

【第三地区】

市川南子ども会 尾川 真澄

〃 上総美智子

大洲子ども会 北島真喜子

〃 中島 千晶

【第十二地区】

ルネ新行徳子ども会 高田 博文

〃 本塩子ども会 高田 恵

〃 関ヶ島子ども会 秋本 三恵

〃 〃 三宅 則之

【第五地区】

東菅野中央子ども会 増田ゆかり

〃 中村ふじ江

白幡子ども会 西 由美子

〃 東 祥子

平田子ども会 手塚 裕之

〃 片山 卓昌

【第七地区】

迎米子ども会 石井真理子

〃 富澤 悦子

大野4丁目子ども会 木村 知春

【第八地区】

上町子ども会 長谷川裕子

〃 若潮子ども会 若山久美子

〃 若宮3丁目子ども会 中台 絃子



子ども会会員の増員と

役員指導者の負担軽減を目指して

石井新会長就任のご挨拶



育成会会員の皆様には、常日頃より子ども会活動にお力添え頂いておりますことに厚くお礼申し上げます。

さて私、先の代議員総会において、市子育連会長を仰せつかりました。

何事にも前向きで包容力があり、立派な指導者であった藪崎前会長の後任として、その職責の重大さを痛感しております。しかし、お受けした以上は子ども会を支える育成者、指導者の方々の期待に添えるよう、皆様の温かいご支援とご協力を頂き、子どもたちの幸せのため努力してまい

りたいと念じております。

今の子ども達を取りまく環境を考えてみますと、パソコンを使いこなし、ゲームに熱中し、携帯電話を持ち、とても便利で豊かな生活のように見えます。一方では一人遊びで、「物」との関わりが中心である遊びが目立ち、これは自分の都合でやめたり出来て、極端に人との交流をなくすことがあります。人間関係を作る能力が不足したり、耐える力が育ちににくい等の状況は、人と人との交わりの少なさが原因ではないでしょうか。

私達人間は、子ども達の間形成に、大きな影響を与える異年齢集団による集団遊びの世界を、取り戻す事が大切だと思えます。

子ども会の活動は家庭的な信頼関係の中で、このようなサポートが出来るのではないのでしょうか。

近年、会員の減少に頭を痛める子ども会が数多く、そんな中にも良い指導者のいる子ども会は、活発な活動をしています。指導者の発掘も必要であります。

また、役員、専門部員の多くは仕事を持ちながらボランティアを続けております。長年の懸案である、会員の増員、役員、指導者の負担の軽減を計る為、専門部員の増員が急務であります。

地区役員、育成者の皆様のご理解、ご協力をお願い申し上げます。

終りに、昨年は市子育連五十周年の節目の年でありました。先人先輩方のご苦労とご尽力に感謝し、その想いと築かれた活動の実績を手本に、貴重な財産として新たな出発の決意とさせて頂きます。

会員各位のご活躍とご健勝を祈念し、ご挨拶と致します。

退任のご挨拶



藪崎 忠雄前会長

5月15日開催の平成22年度代議員総会において、市子育連会長を退任させて頂きました。皆様から賜りましたご指導、ご鞭撻に対し心から感謝申し上げます。

単位子ども会十年の務めで健全育成活動から解放されたと思っていました。しばらくして先輩から誘われて、市子育連入りしたのは昭和58年4月で、文化部での活動が出发点となりました。健全育成活動については20年の経験を見せていただいたところで会長に選出されました。当初は、自信がなく、不安で一杯で、リーダーシップなんてとても出ないことでした。歳月が経過するに従って、青少年課(現青少年育成課)の皆様や、子ども会育成会の皆様のサポートをいただいたり、事業を進めることが出来る様になりました。

平成12年度の代議員総会からの就任でしたから、昭和末期の子ども会最盛期の余韻も消えて、会員減少が既にはじまっていた頃でした。その傾向は現在も続いています。責任の重さに悩みました。流れに依じて、会員数に合わせた活動を目指す様アドバイスを受け、軌道修正しました。

私は出来る限り、各地区を訪問し、自分の目で活動状況を見聞させて頂きました。

会員数20人前後の子ども会が多い現在、地区活動を活性化させることが一番大切なことだと思います。地域にはそれぞれ特色があつて、昔と変わらない情熱を持つて活動を続けておられる皆様に接することが出来、大変うれしく思います。改めて敬意と感謝の意を申し上げます。この様な活動を末長く継続する為に、育成指導者の発掘、養成、高校生リーダーの増員が望まれます。今後は一要員として、出来ることをお手伝いさせていただきます。

終わりに市子育連の益々の発展と、皆様のご健勝を祈念いたします。長い間ありがとうございました。

市子育連総会選出新役員を紹介します

二年間よろしくお願ひします！

①出身地 ②趣味 ③好きな言葉



柏井連合子ども会
遠藤 淳子 (副会長)

- ①広島県呉市
- ②手芸・トレッキング
- ③一期一会



葦野松の木子ども会
緒方 紀子 (副会長)

- ①山形県山形駅の近くなので田舎の都会です
- ②編み物
- ③仲間



若宮一丁目子ども会
長谷川 義純 (副会長)

- ①山梨県甲州市塩山
- ②凧作り
- ③楽しく



柏井連合子ども会
石井 克己 (会長)

- ①市川市柏井
- ②植物を育てること
- ③誠心誠意



本広子ども会
横山 廣紀 (管理部)

- ①東京台東区上野
- ②スポーツ観戦
- ③ありがとう



原本子ども会
田中 真理子 (広報部)

- ①福岡県福岡市生まれ 東京・福井・神戸育ち
- ②音楽・パズル
- ③元氣



若潮子ども会
若山 久美子 (総務部)

- ①長崎県諫早市
- ②ハワイアンキルト
- ③気力



さくらんぼ子ども会
寺田 優 (会計)

- ①神奈川県藤沢市
- ②六大学野球観戦
- ③全力投球



新田くるみ子ども会
伊藤 猛 (会計監査)

- ①千葉県市川市
- ②旅行
- ③とらわれない心 こだわらない心 かたよらない心



北国分子子ども会
増田 貞幸 (会計監査)

- ①北海道生まれ 山形(庄内地方)育ちの55歳です
- ②アウトドア
- ③Let's begin



下新宿子ども会
遠藤 恵子 (事業部)

- ①東京都世田谷区
- ②若さを保つ為のストレッチ
- ③ありがとう



北国分子子ども会
高久 美代子 (指導部)

- ①福島県いわき市 魚のおいしい地域です
- ②音楽に合わせて体を動かすこと
- ③調和



- 平成21年度 市川市子ども会新聞コンクール
- 新聞部門
- 優秀賞 東菅野中央子ども会
 - 優良賞 市川南子ども会
 - 佳作・努力賞 (県子連 銀賞) 平田子ども会
 - 壁新聞部門
 - 優秀賞 新井子ども会
 - 優良賞 (県子連 努力賞) 新井子ども会
 - 佳作 迎米子ども会・白幡子ども会・大野子ども会・大野4丁目子ども会
 - ポスター部門
 - 優秀賞 福栄1丁目子ども会
 - 優良賞 宇田川理加(3年)
 - 優良賞 塩浜おぞら子ども会
 - 佳作 吉田 有紗(5年)
 - 佳作 伊勢宿子ども会
 - 根田 幸奈(5年)
 - 日之出みどり子ども会
 - 吉岡れいな(3年)

編集後記

今年度長く役員をされていた方々が、大勢退かれ、新しいメンバーが加わりました。

子ども会育成会の活動も忙しいお父さんお母さんが多く「役員のなり手がなかなかない」という難しい課題を抱えている現状ですが、知恵を出し合い、楽しく続けていけるような企画を通して、皆様に役立つ情報を発信していきたいと思っています。

新部員も加わりました。どうぞ宜しくお願いいたします。

なお、「ふれあい80号」が県子連の広報コンクールで努力賞をいただきました。

市川市子ども会育成会だより

「ふれあい」八十二号

発行 市川市子ども会育成会

連絡協議会

住所 市川市柏井町四一四七二

発行人 石井 克己

編集人 遠藤 淳子

田中 真理子

戸島 加代

川上 みつ子

大林 和彦

稲葉 健二